

平成15年6月24日

## 生物・生態系研究開発調査検討ワーキンググループ(仮称)の設置について(案)

環境研究開発推進プロジェクトチーム

## 1. 趣旨

環境研究開発推進プロジェクトチーム(以下、環境PT)では、政府全体としての環境研究の推進に資するため、関係各省で実施されている環境分野の研究開発の推進、省庁連携研究の実態等に関する状況について調査・検討を行っている。

環境研究開発の推進において生物学および生態学的視点が重要であり、また、1992年の地球サミットに際して「気候変動枠組条約」とともに「生物多様性条約」が採択され、我が国においても新・生物多様性国家戦略(平成14年3月27日、地球環境保全に関する関係閣僚会議決定)が定められたように、生物多様性の保全は環境分野において重要な課題である。そこで、環境PTにワーキンググループを設置し、環境分野における生物・生態系関連の研究開発の状況ならびに将来取り組むべき課題、取り組み方法等について調査・検討を行う。

## 2. 調査・検討の内容と進め方

環境分野においては、分野別推進戦略に基づき重点5課題(地球温暖化研究、ゴミゼロ型・資源循環型技術研究、自然共生型流域圏・都市再生技術研究、化学物質リスク総合管理技術研究、地球規模水循環変動研究)の研究開発を推進している。

本調査・検討においては、これら5課題との関連性に留意し、新・生物多様性国家戦略(平成14年3月27日、地球環境保全に関する関係閣僚会議決定)に示された施策の方向を踏まえ、主として

- (1) 生物を利用した環境保全等対策技術研究開発
- (2) 生物多様性の保全、生態系管理に係る研究開発

について、研究開発の状況ならびに将来取り組むべき課題、取り組み方法等について調査・検討を行う。

このためワーキンググループを設置し調査・検討を行い、平成15年度内を目途にとりまとめ結果を環境PTに報告する。